

大安寺報

曹洞宗 圓祥山大安寺 住職：長岡俊應

〒039-4401 青森県むつ市大畑町本町80番地
Tel 0175-34-2926 Fax 0175-34-6426
E-mail info@daijanji.jp

改歳に寄せて

平成二十三年も、当山護寺にご協力下さいまして、誠に有難うございます。

平成二十三年は、三月十一日に発生いたしました東日本大震災に始まり、そして尽きた年ではなかったでしょうか。この年越しの時期においても、多くの方々が仮設住宅での生活を、そして原発事故に伴う避難生活を余儀なくされています。あらためて、一日も早い物心両面の復興をお祈り申し上げます。

この震災では、多くの家屋そして何より多くの尊い人命が失われました。また、政府に対する信頼、原子力政策に対する信頼等々、まさに「喪失」の年であった感があります。

一方で、「自分はいいいから、早くあんたたちだけ逃げなさい」と言って、家族に避難を促したご高齢の方のエピソードや、略奪なども起こさず、物資の配給に整然と並び、黙々と避難生活を送られた、被災地の方々の忍耐強さ、助け合いの姿は、日本のみならず、世界に感動を与えました。また、自衛隊、警察、消防、行政組織、ボランティアの方々などの献身的な活動も然りです。仏教的には、それらの方々の姿を貫く生き方を「同事」と言います。



大安寺本堂の「向拝彫刻」
平成 24 年の干支・龍は、仏教を守護する存在として、寺院装飾によく登場いたします。

「同事」とは、菩薩（仏を志す者）がなすべき徳目の一つ。生きとし生ける者の立場に同化して、慈悲行を実践することです。「相手の状況を我が事として」行動に移す。様々な「喪失体験」があったものの、私たちにはその心が残っていたのです。

震災の被害もさることながら、ここ下北の地も様々な困難に直面しております。当寺としましても、地域の方々との心の拠り所、地域コミュニティの中心として、皆さんの思いを形にし、積極的な諸活動に努めて参ります。皆さまのご協力をあらためてお願い申し上げますと幸を祈念いたします。

平成二十四年 年回表 (法事早見表)

一周忌	平成二十三年
三回忌	平成二十二年
七回忌	平成十八年
十三回忌	平成十二年
十七回忌	平成八年
二十三回忌	平成二年
二十七回忌	昭和六十一年
三十三回忌	昭和五十五年
三十七回忌	昭和五十一年
四十三回忌	昭和四十五年
四十七回忌	昭和四十一年
五十回忌	昭和三十八年
百回忌	大正二年

※法事のご相談は、なるべくお早目をお願いいたします。

■大安寺ホームページ
<http://www.daijanji.jp>

■大安寺携帯サイト
<http://keitai.daijanji.jp>

携帯サイト QR コード

■Twitter
@daijanji2010
※行事予定などをお知らせします。

大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)